



# 『大津波警報』等発生時対応マニュアル

## 1. 『大津波警報』『津波警報』発生時の避難場所と児童引渡し場所

\* 警報の種類に応じて、学校では次のような避難行動を行います。

**★一時避難場所 …… 津波が引くまで避難する場所です。**

警報の種類	津波の高さ	一時避難場所
大津波警報	◎高い所で3mを越える高さ	校舎3階及び屋上へ垂直避難
津波警報	◎高い所で1mを越え、3m以下の高さ	

\* 「一時避難場所」「児童安否状況」の情報は「3：災害用伝言ダイヤル」でご確認ください。

**★児童引渡し場所 …… 保護者の皆様にお子さんを引き渡す場所です。**

引渡し場所	備考・お願い
静内小学校 ◎職員玄関付近	* 事故発生未然防止、車での混雑解消のため、職員の指示に従ってください。

\* ご家族、もしくは親族の方が見えられた場合のみ、お子さんを引き渡します。お友達のお子さんについては基本的には引き渡ししません。【ただし、該当児童の保護者から連絡があった場合には別とします。】

\* 「児童安否状況」「児童引渡し場所や引渡し時間」の情報は「3：災害用伝言ダイヤル」でご確認ください。

### ★校舎への進入の仕方と子どもの引き渡し方について

①校舎内には右折で入ってきてください。	②児童玄関前で職員にお子さんの学年と名前をお知らせください。	③職員玄関付近にて、お子さんを引き渡します。	④敷地内からは、右折で出てください。
---------------------	--------------------------------	------------------------	--------------------



**【お願い】**  
◎災害発生時には、冷静さを失うことがあります。通行方向を必ず守っていただき、安全な運転を心がけてください。

## 2. 「一時避難場所」及び「児童引渡し場所」における対応

- ＊地震・津波は寒い日や雪の日に発生することも十分に考えられます。  
秋・冬中に避難行動を要する場合には次のことに留意します。

- ★低温の日に一時避難場所に向かう場合、ジャンパーなど体温を下げない服装をさせます。
- ★屋上に避難した場合、雨天時には、傘などの雨具を使用し、体温を下げないように注意をはらいます。

## 3. 学校と家庭との緊急連絡システム【災害用伝言ダイヤル】

- ＊児童の安否、児童の引渡し等についての連絡は、「さくら連絡網」で行います。
  - ＊「さくら連絡網」使用不可の場合は、「災害用伝言ダイヤル 171」を通じて、学校と家庭間で連絡をとることにします。
- ★避難場所と児童の安否、津波が引いた後の児童の引渡しについて録音しておきます。

### 「171」＊伝言の再生方法



- ①「171」をダイヤルする。  
ガイダンスが流れます。



- ②再生「2」を押す。  
ガイダンスが流れます。



- ③学校の電話番号を入力  
静内小学校電話番号  
0146-42-1561  
ガイダンスが流れます。



- ④「1」を押す。  
※ダイヤル回線の場合はダイヤル不要です。  
ガイダンスが流れます。  
伝言の録音内容を確認します。